

国際公共政策専攻(博士前期課程)

専門基礎科目(専攻共通)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF003	国際公共政策リサーチ・ワークショップ	8	2.0	1・2	通年	応談		国際公共政策専攻全教員	研究関心や着想を修士論文のテーマ設定に結び付け、かつ、研究倫理を踏まえて、自立的に研究プロセスを管理する能力及びリサーチデザイン能力の育成を図るため、複数教員との間で定期的な意見交換を行う。	

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF101	国際公共政策の政治学	1	2.0	1					政治学の視点から研究・論文執筆を行う大学院生を対象に、研究や論文執筆の基本的方法について指導する。	2023年度開講せず。国際関係分野の学生は、「国際公共政策の政治学」、「国際政治経済学I」、または「国際政治経済学II」必修。
01DF102	社会学基礎理論	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		社会学分野全教員	社会学の基礎理論を広く学ぶと共に、社会学という分野において各自の問題を立て、データを集め、考察し、論文にまとめるという一連の作業を進めるためのトレーニングを行う。	社会学分野の学生は必修。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF103	国際政治経済学I	1	2.0	1					国際政治経済学に関する各専門分野において、研究倫理を踏まえて、高度な研究を推進し得る基礎的能力を開発し、グローバルな公共政策上の課題に対して多様な視点から対応策を提示できる柔軟な思考力を育成することを主な目的とする。	2023年度開講せず。国際関係分野の学生は、「国際政治経済学I」、「国際政治経済学II」、または「国際公共政策の政治学」必修。
01DF107	国際公共政策論	1	1.0	1・2	春AB	水2	3K220	ウラノ エジソン ヨシアキ、柏木 健一、鈴木 創、五十嵐 泰正、大倉 沙江、木山 幸輔、寺内 大左、鈴木 彩加、松島 みどり	国際的価値の実現と国内的価値の保護との葛藤という現実的な課題に社会科学の立場から深く取り組み、国際社会における普遍的価値の理解を踏まえ、国際的な公共の利益に資するための最適な処方や有意義な提言を行うための思考力や研究能力を養成する。特に、政治学、社会学、文化人類学、国際関係論、法学、政治経済学の分析視角から公共政策の実践と参画について深く考察する。	OAA3010と同一。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

専門科目(講義科目) 国際関係分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF206	国際政治理論	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		南山 淳	現代国際政治理論の最新研究動向について解説しながら、複雑化するグローバルな政治現象を理論的に分析するための手法について検討する。	西暦奇数年度開講。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF214	アメリカ政治論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		鈴木 創	選挙と政策形成を中心に現代アメリカ政治の基本的な構造を考察するとともに、アメリカ政治分析の手法に関する入門的トレーニングを行う。	西暦奇数年度開講。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF216	日本の公共政策	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		竹中 佳彦	公共政策論の基本的な理論を講義し、基本的文献の講読も行いながら、現代日本の政治や公共政策に対する理解を深める。	西暦奇数年度開講。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF294	公共政策論IA	4	1.0	1・2	春AB	木3	8A107	川崎 レスリー タック	The main goals of this course are to introduce students to the major theoretical streams in public policy and policymaking, as well as explore approaches to public policy research that combine policy and political analysis. The fundamental goal of public policy is problem-solving, and that is also the main objective of the class. Together, we will explore how this goal is accomplished. We will do so by identifying the relevant policy actors and institutions, policy needs and constraints, and, ultimately, why some public policies succeed and others fail.	西暦奇数年度開講。01DP718、01DR116、01DZ540、01EH037と同一。英語で授業。
01DF415	ヨーロッパ国際関係論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐってヨーロッパの国際関係、その理論枠組みなどについて考察する。文献のレビュー発表を中心とするため、詳しくは履修者と相談の上決定する。	西暦奇数年度開講。01DZ526と同一。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

01DF417	中国政治外交論II	1	2.0	1・2	春ABC	木3		毛利 亜樹	中国の台頭と関係国の反応について、英語及び中国語の研究論文を輪読して考察する。履修者の顔ぶれによって英語での講義となるが、中国語で適宜補完する。履修者は文献報告を中心に行うが、初回に要領を相談して決定する。This course aims to deepen understanding on the relations between the rise of China and response from the relevant countries by reading articles both in English and in Chinese. Reading Chinese skill is expected in taking this course.	西暦奇数年度開講。 01DQ353と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF423	国際法II	1	2.0	1・2	秋AB	応談		吉田 脩	国際法に関する基礎知識を基に国際法学に関わる諸問題を検討する。また、国際法と国家の一般理論に係る諸問題を取り上げる。テキストとして、Hans Kelsen, General Theory of Law and State (1946) その他欧語論文等を扱う。	西暦奇数年度開講。 履修希望者は専攻事務室を通じて担当教員と連絡をとること。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF506	文化変動論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		鈴木 伸隆	最新の研究動向を視野に入れながら、主に東南アジアにおける文化変動に関する諸問題を具体的に考察する。文化変動論演習と併せて受講すること。日本語で講義を行う。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF508	開発人類学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		関根 久雄	社会開発など途上国において生起する近代的諸現象に関わる開発学のおよび人類学的諸研究を取りあげ、理論的な研究と共に、応用(実践)的に関与する人類学の可能性と方向性について議論する。開発人類学演習Iとあわせて受講すること。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF547	国際金融と政策	1	2.0	1・2	春AB	金5,6	3A213	モゲス アブ ギルマ	The course is an advanced theory and application of international finance theory and policy for graduate students. The main topics for discussion include real business cycle theory, global imbalances, exchange rate determination, short term and long run adjustments to trade flows, sovereign debt and default risks, determinants of international capital flows and multinational production, and international financial policy and coordination.	01DZ656, 0ABC407と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF604	アジア政治論A	1	1.0	1・2					本講義では、多様性に富んだ現代東南アジア政治のあり方について学ぶ。具体的には、比較政治学の観点から、東南アジア各国の政治史を中心に、国家形成と国民統合をめぐる諸問題について検討しつつ、東南アジアの政治について深く理解する。本講義を通じて、比較政治学の分析枠組や分析手法を用いて、東南アジアの国家形成と国民統合の諸課題を概説できることを目指す。	総A217A 西暦偶数年度開講。 01DQ559, 0ABC305と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF605	アジア政治論B	1	1.0	1・2	春AB	火6		茅根 由佳	本講義では、東南アジア各国の政治制度の基礎を学んだうえで、各国が抱える民主化や国民統合、ナショナリズム、宗教・経済階層・エスニシティ間の亀裂など多様なテーマを取り上げて議論を進める。	総A217A 西暦奇数年度開講。 01DQ557, 0ABC306と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF608	政策評価分析	1	1.0	1・2	春AB	火4	3K227	松島 みどり	In this class, students will learn how policies and programmes influence our lives as individuals, families, and communities. Also, students will gain knowledge about policy and programme evaluation. We will explore actual examples from around the world using literature and critically discuss policy and/or programme issues at all levels of governmental and non-governmental policy regimes. Further, we will explore how the impact of a policy differs depending on the beneficiaries and which factors contribute to these differences.	0ABC006と同一。 英語で授業。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

01DF609	公共政策およびマネージメントの基礎	1	2.0	1・2	秋AB	火5.6	3B304	キンボ ネイサン ギルバート	This course aims to provide students with a critical understanding of public policy, administration and management in developing and transition countries in the era of globalization. Combining elements of political science, development studies, economics, sociology, international relations, ethics and other disciplines, it examines concepts of power, government and governance; the major theories, approaches and issues in public policy, administration and management; development administration/management; and the process of public policy formulation, implementation and evaluation. The course tackles such aspects of public administration/management as the bureaucracy; administrative reform; development planning; decentralization and local governance; public enterprises and public-private partnerships; and citizen participation. Special attention will be devoted to such topics as "new public management"; poverty and inequality; civil society in governance; corruption and anti-corruption; "good governance"; social protection; gender and development; energy and water; transportation and communication; climate change adaptation and disaster risk reduction; and migration. The course is taught in English.	01DZ677と同一。 英語で授業。 英語で授業
---------	-------------------	---	-----	-----	-----	------	-------	-------------------	--	--------------------------------

専門科目(講義科目) 社会学分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF302	知識社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		葛山 泰央	啓蒙とく社会学的思考の系譜をテーマに、啓蒙以後の/社会学以前のく社会学的思考の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、それ自体としていかに生成し変容してゆくのかを探求することにしたい。文献:アレクシス・ド・トクヴィル『アメリカのデモクラシー』(岩波文庫)ほか	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF308	逸脱行動論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		土井 隆義	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容について考察をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会学的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築を目指す。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF316	都市社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		五十嵐 泰正	グローバル化する都市や地域コミュニティを起点として、移動と定着の現代的な意味を考察する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF339	労働社会学I	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		森 直人	労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法的検討を行う。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF346	国際社会政策論II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	西暦奇数年度開講。 01DP765、01DZ507と同一。 英語で授業。 要望があれば英語で授業。日本語と英語で授業(Class is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF391	教育社会学II	1	2.0	1・2	春AB秋AB	応談		黄 順姫	少子化、グローバル化、インターネット社会化のなかで、教育政策・学習指導要領の歴史的変遷を考察し、2010年代における学校教育の問題を、特に、学校文化論、学力と進学意欲の階層差、部活動と体罰、教育とジェンダー、インターネットの功罪、学校生活の不安・中退を検討し、学校の多様化、教育の格差是正、揺らぐメリトクラシーとライフコース型志向、学びの方法転換を通して新しい学校化社会について講義を行う。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

専門科目(演習科目) 国際関係分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
------	-----	------	-----	--------	------	-----	----	------	------	----

01DF223	国際政治学演習II	2	3.0	1・2	通年	応談		南山 淳	冷戦後世界において形成されつつある「グローバルガバナンス・システム」の特質を現代国際政治理論の検討を通じて考察する。	西暦奇数年度開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF259	日本政治論演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		竹中 佳彦	現代日本の政治、とくに政党や選挙を対象とし、それに関する文献を輪読して討論しながら、それを通じて日本政治や政治学理論について理解を深め、実証分析や論文執筆の方法についても学ぶ。	2023年度より2年おき開講。 02DJ110と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF271	アメリカ政治論演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		鈴木 創	アメリカの国内政治、特に選挙と政策形成過程に関する近年の文献を講読し、アメリカ政治の特質を考察する	2023年度より2年おき開講。 02DJ122と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF490	国際法演習I	2	3.0	1・2	春AB秋AB	応談		吉田 脩	国際法学の特に理論的な側面に係る諸問題につき、演習及び論文指導を行う。	2023年度より2年おき開講。 02DJ351と同一。 履修希望者は担当教員と連絡をとること。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF557	ヨーロッパ国際関係演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		東野 篤子	欧州連合(EU)および北大西洋条約機構(NATO)などを中心としたヨーロッパの機構と、それらをめぐるヨーロッパの国際関係に関する論文を準備のための指導を行う。	2023年度より2年おき開講。 02DJ307と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF563	開発人類学演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		関根 久雄	途上国ならびに日本国内における社会開発や地域振興に関する人類学的研究テーマを設定する学生を主対象とする。参加学生には、毎学期研究発表を課す。	2023年度より2年おき開講。 02DJ333と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF569	文化変動論演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		鈴木 伸隆	グローバルな政治経済システムとの連関に着目しながら、文化変動に関する諸問題を対象に演習を行う。日本語で講義を行う。	2023年度より2年おき開講。 02DJ345と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF653	政策評価分析演習B	2	1.0	1・2	秋C 春季休業中	応談	3K227	松島 みどり	Based on what students have learned in "Policy Evaluation Seminar A", students will apply their skills to practice. In the real world, researchers often use combined methodologies and consider various treatment levels. Thus, by using real world examples (secondary data), students will conduct impact evaluation and learn methodologies suitable to answer their own research questions. Also, using the knowledge gained from "Policy Evaluation IB", students will critically analyse the limitations of their own research. Students will be given homework and assignments to advance their understanding and research skills.	西暦奇数年度開講。 OABC625と同一。 英語で授業。
01DF656	中東・北アフリカ研究演習IIA	2	1.0	1・2	春AB	金5	8A107	柏木 健一	開発経済学のアプローチや主要理論を理解するとともに、教育格差、失業・不完全就業、貧困などの中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、他の途上国経済との比較分析を通して、中東・北アフリカ経済の構造とメカニズムを考察する。また、学生の研究テーマに応じて、修士論文の指導を行う。学生は、問題設定や仮説、分析枠組、使用するデータを含む修士論文の研究計画について報告する。	西暦奇数年度開講。 OABC810と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF657	中東・北アフリカ研究演習IIB	2	1.0	1・2	秋AB	金5	8A107	柏木 健一	開発経済学における理論モデルや実証分析の方法を学ぶとともに、貿易・投資の停滞や農業発展の制約を含む中東・アフリカ経済の主要課題を演習形式で学習する。特に、中東・北アフリカ経済を含む途上国経済の実証分析のレビューを基に、中東・北アフリカ経済の特殊性を理解する。また、学生の研究テーマに応じて、修士論文の指導を行う。学生は、使用するデータや分析結果と考察を含む修士論文の進捗について報告する。	西暦奇数年度開講。 OABC811と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF658	法学基礎研究演習I	2	1.0	1・2	秋AB	金4		星野 豊	法学に関する基礎的な問題点について、研究上の観点を多様な側面から探る。	西暦奇数年度開講。

01DF660	中国政治外交論演習IA	2	1.5	1・2	春ABC	木5	毛利 亜樹	中国外交やインド太平洋地域の国際関係を扱う論文執筆の準備を行う。C期間は集中で行うこともある。履修者は、執筆論文に関連する文献と論文の進捗を報告する。This course is designed for the students who write about Chinese foreign relations and international relations in the Indo-Pacific. Students will be asked to present designated articles and their updated research works.	授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。 2023年度より2年おき開講。
01DF661	中国政治外交論演習IB	2	1.5	1・2	秋ABC	応談	毛利 亜樹	中国外交やインド太平洋地域の国際関係を扱う論文執筆の準備を行う。C期間は集中で行うこともある。履修者は、執筆論文に関連する文献と論文の進捗を報告する。This course is designed for the students who write about Chinese foreign relations and international relations in the Indo-Pacific. Students will be asked to present designated articles and their updated research works.	2023年度より2年おき開講。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。

専門科目(演習科目) 社会学分野

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
01DF355	知識社会学演習I	2	3.0	1-3	通年	応談		葛山 泰央	啓蒙と〈社会学的思考〉の系譜をテーマに、啓蒙以後の/社会学以前の〈社会学的思考〉の展開を再検討するなかで、制度の生成と変容の学問としての社会学が、制度の複合的連関を観察する〈制度〉として、いかに生成し変容してゆくのかを探究する。	2023年度より2年おき開講。 02DJ201と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF364	逸脱行動論演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		土井 隆義	現代の青少年の逸脱行動の背景にある親密性の変容についての研究報告をおこなう。現代の青少年の逸脱行動を社会的に考えるうえで、人間関係に対する彼らの社会的メンタリティの変化は非常に重要な要因となっている。この授業では、いわば人間関係論的な観点から、逸脱行動論の理論的枠組みの再構築に関する研究報告とそれにもとづいたディスカッションによって各自の研究能力の育成を目指す。	2023年度より2年おき開講。 02DJ210と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF373	都市社会学演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		五十嵐 泰正	グローバル化する都市の重層的な営みを分析する視点を涵養し、社会学的な調査を論文執筆という成果につなげる方法論を検討する。	2023年度より2年おき開講。 02DJ222と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF376	労働社会学演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		森 直人	労働および関連諸領域の社会学的分析に必要な理論的・方法論的検討を通じて、独自性のある研究論文の執筆を目指す。関連する語文献を検討するとともに、各自の研究報告をもとにした討論を行う。	2023年度より2年おき開講。 02DJ225と同一。
01DF379	国際社会政策論演習I	2	3.0	1・2	通年	応談		ウラノ エジソン ヨシアキ	国際人口移動の加速化、通信網の発達、国際労働市場の再編により、社会政策が、国家を単位としたシステムとしては、公共政策に求められる社会保障、雇用、所得再分配などのニーズに応えられなくなっている側面もある。こうした「矛盾」を念頭に、社会政策の新たな枠組みの必要性について、移民、貧困層にたいする所得再分配など、具体例を取り上げながら実証・理論両面から考察する。	2023年度より2年おき開講。 01DJ599、02DJ228と同一。 日本語と英語で授業(Glass is held both Japanese and English)。授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。
01DF383	教育社会学演習II	2	3.0	1・2	通年	応談		黄 順姫	教育社会学における今日の学校教育の問題に関する論文、書物を輪読し、討論を行う。教育社会学(博士前期課程)の講義にも参加し、特別演習でより深く考察・分析・議論を行っていくことが望ましい。	2023年度より2年おき開講。 02DJ232と同一。 授業形式はシラバスの「その他」欄で確認してください。